



中央小だより

ザウルス通信

第14号

令和7年12月25日
発行責任者 神山 直樹



ザウルスキッズの合言葉

「考える」… しっかり「考える」本気ザウルス
「やるねく」… とことん「やるねく」根気ザウルス
「助け合う」… 心から「助け合う」勇気ザウルス



楽しく有意義な年末年始に！

今年も残り1週間となりました。本日無事に第2学期前半の授業を終え、明日からいよいよ冬休みに入ります。

さて、ご家庭では、新年を迎えるにあたり、大掃除をはじめ何かと慌ただしく過ごされるかと思います。この年末年始、冬休みが、ご家族の皆様が健康第一で、そしてお子さんにとって有意義な時間となりますことを願っております。

今年度はここまで、「褒める」「叱る」を大切にしたメリハリのある指導支援を心がけながら、本校ならではの教育活動がさらによりよいものとなるよう、教職員の思いやアイディアを生かしながら、取組を進めてまいりました。このような中、いつも温かな心で見守り、多大なるご理解ご協力を賜りました保護者の皆様、地域の皆様に、この場を借りて御礼申し上げます。

最後に、新しい年も皆様にとって素晴らしい年となりますことを心よりお祈り申し上げますとともに、引き続きご厚情賜りますよう、よろしくお願ひいたします。



冬休みにぜひ！お手伝い&読書&体力づくり

本日の朝会で、冬休みに取り組んでほしいことを3つ、子供たちに伝えました。ご家庭でもぜひ話題にしていただき、お子さんに挑戦させてみてください。



お手伝い

気持ちよく新年を迎えるため、学習用具や机の中などの整理、部屋の掃除や家の中の窓ふきなど、お子さんに任せられることにぜひ挑戦させましょう。

また、普段から家の中の仕事に取り組ませている場合はぜひ継続してください。



読書

冬休みは、図書室で借りた本などを中心に、いろいろな本をゆっくり読む絶好の機会です。

せっかくのお正月です。「こたつに入って、寝ころびながら・・」でも大丈夫！本の楽しさをゆっくり味わえるといいなと思います。

体力づくり

寒い日が続くと、ついつい家の中にこもりがち。そんなときだからこそ、冬休みの課題である「なわとび検定表」に取り組ませるなど、外で積極的に体を動かすようお声かけをお願いします。外遊びを含め体力づくりに挑戦させましょう。



4年生「宮っ子伝統文化教室」

今週22日（月）に、4年生が「宮っ子伝統文化教室」で、ふくべ細工の制作に取り組みました。

講師の田嶋様、岡田様から、ふくべ細工が盛んに作られるよ



うになった背景、具体的な作り方などを丁寧に教えていただきました。

古くから伝わる伝統や文化を学んだ4年生。教えていただいたことを生かし、心を込めて、ふくべ作りに取り組んでいました。



3年生「消防団見学」

9日（火）の午後、3年生が、社会科の学習で中央地区にある市消防団第六分団の見学に出かけました。

消防団員の方から、担っている役割を教えていただきたり、消火栓から汲み上げた水をポンプ車で放水する様子を見せてもらいました。また、いろいろな質問にも答えていただきました。

中央地区に住む人々のために活躍している消防団員の皆さんへの思いに触れた3年生。人のために役立つ仕事について考える貴重な機会になりました。



お弁当の日



先月中旬の「おにぎりの日」に続き、栄養バランスのとれた食事の大切さと生産者・家族の思いを感じ、感謝の気持ちをもって自身の「食生活」を見直す機会として、18日（木）に旭地域学校園で「お弁当の日」を実施しました。

おうちの人と一緒に考えたメニューにそって、下学年はできる範囲でお手伝い



を、上學年は一緒に料理をしながら、心を込めて使ったお弁当を給食の時間においしくいただきました。日々食事を作ってくださるご家族の思いを改めて感じる時間になったのではないかと思います。



保護者の皆様には、朝の忙しい時間帯にお弁当作りにご協力ください、本当にありがとうございました。